

し、初一的に強制はせず、其の場合には協と補償する。

(八幡市(伊藤代議員))

合同問題に於いて八幡は最も重大な地方である。

大衆黨八幡支部は三反主義に反対し(無條件合同)左翼的立場を捨て初らぬいから現在では商座合同は出来ぬ、尤も二、三年すれば大衆黨を克服する。(拍手)

八幡市(石橋代議員)

地方を主とし本部を従とする政策統一を希望する。

八幡市(重住、幸、西代議員)

赤松派の行動主義の一般大衆に判り易きパンフレット其他各種の問題に付て常に黨員に夫々事情を周知せしむる採取計ふこと。

(11)

八幡市(伊藤代議員)

時局对此際主義精神を明にし団体觀念に對する黨の立場を更に明瞭にする必要を認む、即ち國家黨社會主義政黨に比し社會民衆黨が団体觀念を確するかの如き印象を世人に與ふる能あり。

団体觀念に對する松岡氏の答辯

政黨として忠君愛國を其の政策に掲ぐるは無室を利用するが如き難あり、國が國民として団体觀念をからんや、寧ろ政策的に黨勢擴張に用ふるを望むべきこそ団体の尊嚴を維持する所以であると信ずる。

更に日本革命を説きて曰く、大化の革新にせよ、明確に新にせよこれが日本革命のよき前例であつて、団体の上に立

(12)